

輸送動向について（10月分）

平成24年11月

1. 輸送概況

今月は、上旬の台風17号の上陸に伴う輸送障害により、月全体で高速貨22本が運休となった。

荷動きについては、景気減速による輸出品を中心に企業の生産活動が縮小しているものの、前年は東日本大震災に伴う生産減少があったことから、月全体では前年を上回った。

コンテナ貨物は、農産品・青果物が前年を下回ったものの、紙・パルプ、エコ関連物資等が前年を上回り、全体では前年比105.2%となった。農産品・青果物は一部の野菜類の出荷が低調となり減送となった。一方、紙・パルプは前年の震災による出荷減の反動に伴い、大きく増送となった。また、エコ関連物資は災害廃棄物の広域処理の進展もあり増送となった。なお、震災により被災した石巻港駅は9日に鉄道輸送を再開した。これにより、全ての駅で貨物の引受けを再開した。

車扱貨物は、石油が一部区間での輸送終了及び需要の減少により前年を下回ったものの、セメント・石灰石が前年の台風12号に伴う線路不通の反動で増送となり、全体では前年比100.6%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,907	1,812	105.2%	11,924	11,035	108.1%
車 扱	762	757	100.6%	4,745	4,985	95.2%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増 減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	236	239	-3	98.7%
	化学工業品	175	170	5	102.9%
	化学薬品	125	125	0	100.0%
	食料工業品	269	253	16	106.3%
	紙・パルプ	270	239	31	113.0%
	他工業品	149	146	3	102.1%
	積合せ貨物	190	190	0	100.0%
	自動車部品	83	83	0	100.0%
	家電・情報機器	43	35	8	122.9%
	エコ関連物資	45	28	17	160.7%
	その他の	322	304	18	105.9%
コンテナ計	1,907	1,812	95	105.2%	
車 扱	石油	489	571	-81	85.8%
	セメント・石灰石	138	58	80	237.9%
	車 両	75	75	0	100.1%
	その他の	59	54	6	110.4%
	車 扱 計	762	757	5	100.6%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)